

# よしみ

議会だより

平成30年  
12月定例議会

No.154

- 主な議案の内容 P2~
- 視察研修報告 P8~
- 一般質問に10名登壇 P10~

ポンポン山の初日の出



# デマンド型交通



12月定例会は、12月4日(火)から12月7日(金)までの4日間の会期で行われました。  
 条例の改正、財産の取得、町道路線の廃止・認定、平成30年度一般会計、特別会計等補正  
 予算など14議案(発議を含む。)が上程され、すべて可決されました。

## 主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案 75

※  
 人事院勧告等に鑑み、一般職職員の給与、勤勉手当及び日  
 直手当の引き上げ

全員賛成

主な質疑

問

引き上げに伴う影響額の総額551  
 万5624円の内訳は。

答

給与132万8866円、職員手当等337  
 万4015円、共済費62万887円、退職手  
 当19万1856円。

一般職職員の給与等が見直しと  
 なった際には、臨時職員も更なる処  
 遇改善が図られるように適宜対応を。

平成30年4月から臨時・非常勤職員  
 の処遇改善を行ったが、人事院勧告にも  
 盛り込まれている慶弔に係る休暇は対  
 応していく。

議員

提出者

※人事院勧告とは、国の機関である人事院が国家公務員の給与や勤務条件などの  
 改善について、国会、内閣等に対して勧告をすること。

# 実証実験はじまる



## 利用者の声

初めて利用しました。予定どおりに来てくれて、快適でした。帰りの予約もしてあります。

1月16日現在の利用者登録数 1,137人

## 議案 76

町長、副町長、教育長の期末手当0.05か月分の引き上げ

賛成多数

### 主な質疑

問

引き上げに伴う影響額の総額11万1240円の内訳は。

答

町長4万1520円、副町長3万5820円、教育長3万3900円。

議員

特別職報酬等審議会が引き上げは妥当とした答申に至るまでの経過は。

比企管内の町村の給与月額、期末手当支給状況、町の財政状況を確認しながら審議し、答申を頂いた。

提出者

日本共産党 杉田しのぶ議員

### 賛成討論

多くの自治体では、報酬審議会にかけられずに上程されている中、吉見町では諮問し、答申を受けている。町長の真摯な対応と近隣自治体との比較をはじめ様々な角度から現状分析をした結果を踏まえ、賛成する。

議員

# 主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案 77

議員の期末手当0.05か月分の引き上げ

賛成多数

主な質疑

問

引き上げに伴う影響額の総額20万1360円の内訳は。



答

議長1万8420円、副議長1万4820円、委員長1万4520円、副委員長1万3920円、議員1万3800円。

特別職報酬等審議会が引き上げは妥当とした答申に至るまでの経過は。



比企管内の町村の報酬月額、期末手当支給状況、町の財政状況を確認しながら審議し、答申を頂いた。

無投票当選だった前回選挙後、議員報酬について選挙管理委員会で議論されたことはあるか。



協議はしていない。

全国的に見ても町村議会の立候補者が少なくなっており、無投票当選が多い。また、町村議会議員の報酬が少ないという報道もある。特別職報酬等審議会に何を諮問したのか。



議員や町長、副町長、教育長の期末手当支給割合、保育所医年間報酬額、いじめ問題対策連絡協議会委員日額報酬など。

議員報酬だけでは若い方は生活できない。多くの町民の意見を聞いて町政に反映するためにも、町民の代表として出ている議員の報酬の議論を審議会ですてもらいたい。



今の報酬では生活給にはならない現状、志す人がなれない環境でもある。意見を聞いていくことには取り組んでいく。また、議会でも今後どうすればよいか議論してほしい。

議員

提出者

反対討論

戸谷照喜議員

この時期、たとえ1万3800円でも議員の期末手当アップとなれば、現在の町民感情はノーだと思うので、反対する。

議員

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

今回は、報酬審議会に諮った上で上程されており、手順を踏んでいる。町民感情を理由に反対というのではなく、原資は税金であることを自覚して、議員は自らの職責を全うし、町民の皆さんにお返しをするという視点が大事である。

議員



# 議案 79

## 国指定史跡比企城館跡群松山城跡の公有地化に伴う土地の取得

全員賛成

取得面積 3万251.98㎡

取得金額 3814万2402円(うち国庫補助金3051万3000円)

地権者数 13名

### 主な質疑

問

取得の目的と3年間の総面積は。

答

恒久的な保存と管理のため、総面積は6万5880.95㎡

取得価格の決定方法は。

国土交通省の要領により、実測面積を用いて、不動産鑑定士に調査等業務委託し決定している。

取得した後、何をするのか。今後の計画は。

整備計画を策定する予定。整備の内容については今後検討する。

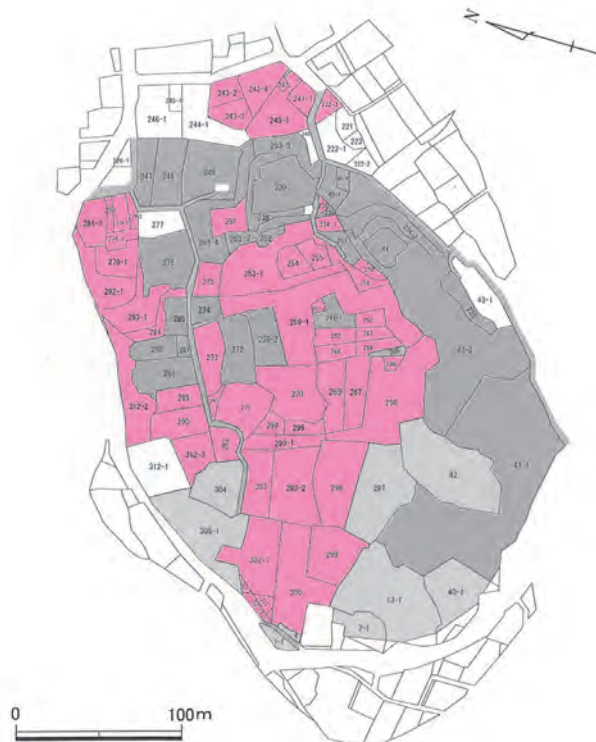
議員

提出者

### 松山城跡土地購入計画図

#### 凡例

- 町有地
- 平成28年度購入地
- 平成29年度購入地
- 平成30年度購入予定地



# 議案 81

## 認定道路の起点、終点の変更に伴う新たな路線の認定

全員賛成

### 主な質疑

問

道路認定は4m以上だが、この町道の幅員は0.7~2.2m。問題はないのか。

答

基本的に認定道路は4m以上だが、この路線は再認定で、墓地等に行くための道路。拡幅は難しい状況もあり、基準を満たしていないが、認定をお願いしたい。

議員

提出者

一主な歳入一

(1万円未満切り捨て)

- 障害者自立支援給付費負担金(国、県) 2644万円
- 障害児通所給付費負担金(国、県) 747万円
- 土地建物売払収入(旧デイケア施設ひばり) 920万円
- 建物、動産等移転料(旧デイケア施設ひばり) 1409万円
- 財政調整基金繰入金 △252万円
- 舗装長寿命化修繕事業債 1370万円

一主な歳出一

(1万円未満切り捨て)

- 建物解体工事(旧デイケア施設ひばり) 1115万円
- 子育て世代定住化促進奨励金 880万円
- 障害者自立支援給付費 3315万円
- 障害児通所給付費 996万円
- 住宅リフォーム補助金 100万円
- 町費単独土地改良事業 460万円
- 下水道事業特別会計繰出金 △352万円
- 私立幼稚園就園奨励費補助金 156万円
- 財政調整基金積立金 615万円

主な質疑

問

9月議会でも住宅リフォーム補助金を100万円補正しているが、これまでの交付件数と補助額、工事額は。

答

31件、約244万円の補助額に対し、工事額は約3484万円。(平成30年11月末)

大きな経済効果が出ているが、主にどんなリフォーム工事が多かったのか。

31件中、19件が屋根、外壁の塗装工事。

旧デイケア施設ひばりに関する歳入金額の根拠は。

県道4車線化に伴う土地建物売り払い、建物等移転料、動産等移転料とも県が提示した額。

旧デイケア施設ひばりの建物解体工事の内容は。

建物、フェンスなど工作物、立木の撤去費。再建築の予定はないので、歳入との差額は、財政調整基金に積み立てる。

土地の面積は。

2筆の土地、427.43㎡のうち138.39㎡と299.26㎡のうち171.54㎡、合計309.93㎡を県が購入予定。

議員

提出者



解体される旧デイケア施設ひばりの建物(下細谷)

住宅リフォーム補助金交付実績

年度	件数	補助金額	対象工事金額
平成25年度	20	1,422,000円	40,264,802円
平成26年度	22	824,000円	16,671,826円
平成27年度	27	1,504,000円	32,909,044円
平成28年度	22	1,419,000円	31,119,947円
平成29年度	22	1,593,000円	38,337,103円

# 議案審議結果

## 町長提出議案

議案番号	件名	参照	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	荻野	岩崎	宮崎	安孫子	杉田	小林	小宮	内野	
第75号	吉見町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	P.2	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第76号	町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	P.3	可決	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第77号	吉見町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	P.4	可決	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第78号	吉見町地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る職員等の基準に関する条例の一部を改正する条例	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第79号	財産の取得について	P.5	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第80号	町道路線の廃止について	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第81号	町道路線の認定について	P.5	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第82号	平成30年度吉見町一般会計補正予算(第4号)	P.6	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第83号	平成30年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第84号	平成30年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第85号	平成30年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第86号	平成30年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第3号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
第87号	平成30年度吉見町水道事業会計補正予算(第3号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

## 議員提出議案

発議第3号	吉見町議会傍聴規則の一部を改正する規則の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
-------	----------------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

## 町議会を傍聴してみませんか

吉見町議会 **3月定例会** 2月27日(水)から開催される予定です。  
 詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)



傍聴席は30で、自由席となっています。



イヤホンを貸し出しています(6台)。事前の申込みをお願いします。

### 議会傍聴者数の推移

区分	3月定例会	5月臨時会	6月定例会	9月定例会	12月定例会
平成28年	28人	開催なし	16人	35人	16人
平成29年	43人	38人	49人	50人	30人
平成30年	36人	開催なし	30人	26人	52人



期 日 平成30年10月10日(水)

視察場所 栃木県芳賀郡茂木町

目 的 図書館の管理運営

### にぎわいの再生を目指す

吉見町では、生涯を通じた学習機会の提供や快適に生涯学習活動を行う拠点施設として、新たに図書館と中央公民館の機能を兼ね備えた図書館等複合施設建設事業を推進しています。

そこで、本委員会では、今年度、開館3年目を迎え、交流と創造を楽しむ文化の拠点として先進的な自主事業等に取り組んでいる茂木町まちなか文化交流館「ふみの森もてぎ」を視察し、今後の町の図書館等複合施設の管理運営の参考とするため、視察研修を実施しました。

「ふみの森もてぎ」は町有原木を使用し、木質化に取り組み、また、仕込み蔵の移築や補修を行いギャラリーとして再利用することで、町の昔ながらの街並みを後世に残しています。子ども図書室や読み聞かせコーナー、学習室を設け、子どもたちに親しみやすい図書館としています。

その他、カフェコーナー、町の歴史資料展示のための歴史資料展示室とギャラリー、各種教室や講座などが開催

できる交流広場などを併せ持つ複合文化施設として開館しました。平成30年7月には、優れた図書館建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、図書館建築の質の向上を図ることを目的とした公益社団法人日本図書館協会の建築賞を受賞しています。

吉見町においてもさまざまな世代の交流が生まれるとともに、生涯を通じた学習機会の提供や快適に生涯学習活動を行う拠点施設となるよう取り組んでいかなければならないことを改めて感じた、大変有意義な研修でした。



本の検索システム「カメレオンコード」の使い方を研修する参加者

期 日 平成30年10月11日(木)

視察場所 福島県白河市

目 的 高齢者福祉の取り組み

### 自立した生活を送れる環境づくり

吉見町の65歳以上の人口は、本年10月1日現在で6,060人、高齢化率は31.6%となり、今後も高齢者人口の増加とさらなる高齢化の進行が予測され、町施策における高齢者支援の位置づけはますます重要度を増しています。

現在、町では「吉見町高齢者福祉計画」に基づき高齢

者福祉の各種施策を推進していますが、18もの様々な福祉サービスに幅広く取り組んでいる白河市を視察研修しました。

「白河市ふれあいバス交付」、「はり、きゅう、マッサージ等施術費助成」、「車いす同乗軽自動車貸出」、「あったか訪問収集」、「寝具乾燥」などを始め、多くの福祉サービス事業を行っています。この他、要介護認定3~5の高齢者を在宅で介護する家族を支援することを目的とした「要介護高齢者介護激励金支給事業」がありますが、この財源は、市民の方からの善意の寄附による「白河市愛の基金」により賄われており、昭和57年から始まり、維持されているものです。在宅で介護する家族を支援することによって、施設入所者を抑制させることの意図も含まれている事業とのことでした。

吉見町においても、町全体の福祉意識を醸成し、共助と公助が連携したまちづくりをさらに推進していく必要があると感じた、大変有意義な研修でした。





期 日 平成30年10月23日(火)  
 視察場所 新潟県村上市  
 目 的 道の駅朝日・朝日みどりの里の管理運営

### 地元食材利用促進や雇用の創出

吉見町の道の駅「いちごの里よしみ」は、平成17年4月のオープンから13年が経過し、年間100万人を超える利用がありますが、鉄道や国道、商店街のない吉見町において、今後も道の駅や駅周辺は町の活性化の拠点として整備が重要となってきます。

そこで、道の駅を中心に多様な施設を設けている道の駅「朝日・朝日みどりの里」における施設の管理運営と道の駅を拠点とした地域振興、さらなる地域の活性化について参考とするため、視察研修を行いました。

道の駅朝日・朝日みどりの里は、敷地面積4万9778.85㎡で、昭和61年4月に開設しました。主な施設は、物産会館、食堂、休憩所、日本玩具会館、温泉スタンド、屋根つき多目的施設、休養施設、温泉活用健康増進施設などがあります。休養施設は、木造平屋建3棟、2階建て5棟のコテージタイプの宿泊施設です。温泉活用健康増進施設は、プールやウォータースライダー、トレーニ

ングルーム等があります。年間の利用状況は休養・宿泊施設5,519人、温泉利用5万7226人で、収支は全体で101万4千円の黒字となっています。

運営は指定管理者制度により、株式会社まほろばへ民間委託し、正社員34名、パート8名、アルバイト1名、シルバー8～10名雇用しており、主な委託内容は施設の維持管理とのことでした。



コテージタイプの宿泊施設

期 日 平成30年10月24日(水)  
 視察場所 新潟県燕市  
 目 的 移住・定住の促進に向けた取り組み

### さまざまな移住定住策を展開

吉見町においても移住定住策に取り組み、PRも行ってありますが、全国的に人口減少が進む中、子育て支援や産業振興などをはじめとする施策を総合的に進めることで、若い世代が住みたいと思う町の創造が求められています。

平成27年度に市役所の組織改革を行い、先進的に移住定住策を展開している燕市の「移住定住の促進に向けた取り組み」について参考とするため、視察研修を実施し



ました。

燕市では、移住定住相談の総合窓口を設置しています。移住策では、住宅取得費用の一部を一定の条件を満たせば最大100万円の補助。賃貸住宅家賃の一部補助(月額上限1万5千円最長24か月)。定住策では、空き家・空き地バンクを設立し、物件情報をホームページで公開しており、登録数は136件、成約数は65件となっています。また、特定空き家等に係る建物を除去した跡地の活用を図るため諸要件を満たした場合に、解体費、改修費、家財道具処分費を助成しています。

この他、次世代を担う若者が市内で就業体験ができるよう学生向けのインターンシップの受け入れを推進する「つばめ産学協創スクエア事業」。また、燕市出身や燕市に興味のある首都圏在住の18歳～30歳までの若者に対して、イベントや交流会を開催する「東京つばめいと事業」を行っており、会員数は130名で、実際に登録者が市役所や市内の企業に就職をし、移住の成果につながっているとのことでした。

# 町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

## 一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



## 子どもの声で見守り放送を

▶▶ 日本共産党 岩田 晃一 議員

**問1** 防災無線による子どもたちの見守り放送を子どもの声で行って、地域住民やドライバーの見守り意識をより高めてもらう考えは。

**答** すでに実施している自治体でも住民から好評で、防犯ボランティアの方々の意識の向上にもつながると考えるので検討していく。

**問2** 道の駅や吉見百穴で<sup>※</sup>JAFの優待をして1900万人の会員に吉見町をPRする考えは。

**答** JAFなどの一部の企業の会員優待制度を取り入れ、集客を図ることも一つの方法であると考えますが、優待の内容による規定の整備、他の企業の可能性、先進事例の効果等を把握し、検討していく。

**問3** 町のホームページのデザインを新しくしてスマートフォン対応にする考えは。

**答** 町のホームページは約400ページあり、すべて

を変えるととなると400万円~600万円ほどかかる。費用対効果を踏まえ調査研究していく。

**問** すべてを変えなくても2階層ほどとか、あるいはホームページ作成ソフトを購入し、職員に作成させるという考えは。

**答** 技術的な面でも可能かどうか検討していく。

**問4** 以前も質問したが、町長が代わったので聞かぬが、悠友館と同じ町の施設である町民体育館のトレーニングルームも高齢者は無料にできないか。他の自治体では敬老の日は無料としているところもあるが、それもできないか。

**答** 利用者に応分の負担をしていただく必要があるため、無料化は考えていない。トレーニング器具講習会は無料なので、それを受講してもらい、その後有料で利用するかどうかはご自身で判断していただく。



※JAFとは、一般社団法人日本自動車連盟の略称。



## 大丈夫なのか 吉見町

正成会 小宮 榮 議員



**問1** 県道東松山鴻巣線の平成30年12月1日現在の進捗状況について、契約済みの件数は。

**答** 6名の地権者と面積693.68㎡の契約を締結した。また、工作物や立木などの物件補償契約は3件。

**問** 中新井地区有志と山口泰明代議士と前町長とで国へ荒川の腹付工事の要望に行き、翌年に荒井橋上流の腹付けと舗装工事ができた。新たに国や県への要望活動は行ったのか。

**答** 町単独での要望活動は行っていないが、荒川上流部の自治体で組織する荒川上流改修促進期成同盟会において改修等の要望活動を実施している。

**問2** 平成30年度の区長要望件数は0からスタートしたが、今着工している工事の基準は何か。

**答** 今年度は従来のとおり、区長から提出された要望申請書に基づき、緊急性、必要性など総合的に検討し

て選定した箇所と安全な道路交通を維持するため、町が必要と思われる箇所の工事を実施している。

**問3** 久保田地区で道路改良工事をしているが、中央市街化区域の計画道路に入っているのか。

**答** 日常生活の通行、災害時の避難、消防活動などに支障のある狭い道路の解消を図るため、2か年計画で実施した事業。東松山鴻巣線の4車線化整備に伴う沿線住民の迂回路としての機能も期待している。

**問4** 町の代表である図書館等複合施設建設検討委員が1年間検討してきたのに事業を2年間延期する。より多くの意見を取り入れるということだが、消費税2%引上げ、物価上昇10%、設計のやり直し、検討委員会費用で想定1億円以上の損失が発生する。

**答** 広く町民の意見を伺い、利用者に喜ばれる魅力ある施設を建設することは、損失とは考えていない。



県道東松山鴻巣線(吉見町役場前交差点)

## 太陽光発電施設の 現状は

正成会 神田 隆 議員



**問** 太陽光発電施設の設置基準はあるか。また、適切な設置に向けた対応は。

**答** 町では、地球温暖化対策として、自然エネルギーの活用促進を「環境基準計画」に位置付け、取り組みを促進している。多くの太陽光発電が町内の山林や農地へ設置されている中、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼすことがないように対策を検討する必要があると考えている。

**問** 太陽光発電施設への農地転用の件数は。

**答** 平成26年度から平成29年度までの農地転用は48件。農地法第4条については平成26年度1件、平成27年度2件、平成28年度1件の合計4件。農地法第5条については、平成26年度7件、平成27年度11件、平成28年度23件、平成29年度3件の合計44件。

**問** 町内の土地面積に対する太陽光発電施設設置面

積の割合を規制するなどの考えは。

**答** 転用面積は、合計で約7万6000㎡で、町の総面積38.64km<sup>2</sup>に占める割合では、0.19%となる。農地法において区域の規制はされるが、面積に対する規制はないので、農業委員会として独自に規制をすることは、難しい状況である。

**問** 太陽光発電を取りやめた施設及び発電機能を失った施設の取り扱いは。

**答** 国では、太陽光発電施設の大量導入に対する適正処分等を目的としたガイドラインを作成している。町は、事業者に対して、ガイドラインを遵守することを求めていくことが必要であると考えている。

その他の質問 ・交通安全対策について

※農地の所有者自らが転用を行う場合は農地法第4条の許可(届出)が、農地の権利移転や賃借権等の設定を行う場合は農地法第5条の許可(届出)が必要。



太陽光パネル

## 子ども医療費無料化 対象年齢の拡大を



▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

**問1** 吉見町で18歳年度末まで対象とした場合、どれくらいの予算が必要になるのか。

**答** 県内の実施自治体を参考にすると、1人あたりの年間医療費の自己負担額は約1万8千円。町内の対象者は539人なので約970万円必要。

**問** 吉見町に隣接している自治体の現状は。

**答** 北本市、熊谷市は入・通院ともに18歳年度末まで実施。鴻巣市は多子世帯への助成という形で条件つきで18歳年度末まで実施。川島町、東松山市は15歳年度末まで実施となっている。

**問** 鴻巣、東松山では7月の市長選挙で、子ども医療費の対象拡大を公約に掲げていた現職の市長が当選をしており、実施は時間の問題。県内でも実施自治体が年々増加している。吉見町で実施の考えは。

**答** 限られた財源の中で、中長期的な見通しをもち、

効果的な子育て支援を図るために、実施に向けての課題もあるためしっかり検討させてもらいたい。

**問2** 埼玉県の実算による平成31年度の国保税は。

**答** 1人あたりの国保税必要額は、年間10万2103円。前年度比では1万1778円、13.03%の増。

**問** 国保税を据え置く場合、予算はいくら必要か。

**答** 平成30年10月末時点の実算では約4700万円。

**問** 国民健康保険特別会計の基金はどれくらいあるか。

**答** 今年度の積み立て予定額も含め約3億9千万円。

**問** 国保加入者からの預かり金ともいえる基金を活用し、国保税が引き上げとにならないよう対応を。

**答** 国保の運営状況をみながら、今後活用したい。

### その他の質問

・有利な国庫交付金や事業債を活用し、未設置の特別教室と体育館にエアコンの設置を。



## 小・中学校を含めた 公共施設の整備を



▶▶ 尾崎 豊 議員

**問1** 災害時の対応として、避難所の宿泊設備は。

**答** 近年災害への関心が高まる中で避難所の設備の充実、より実践的な運営方法の確立は防災を考える上で重要な事項のひとつである。実情に沿った機能的な避難所の整備に取り組んでいく。

**問** 夏場の対策として体育館へのエアコンの設置を。

**答** エアコンの設置は熱中症対策として有効であると考えますが、設置の課題も多くあり現時点では、優先的に設置することは考えていない。

**問2** 学童保育所の利用者と設備の使用状況及び今後の取り組みは。

**答** 平成30年11月現在、両クラブ合わせて89名。学童保育所の運営形態の見直しと、未設置の小学校区における設置の必要性について、関係各課との協議を進めている。

**問3** 中学生のスポーツ活動、現状でのスポーツ関係の部活動の加入者数は。

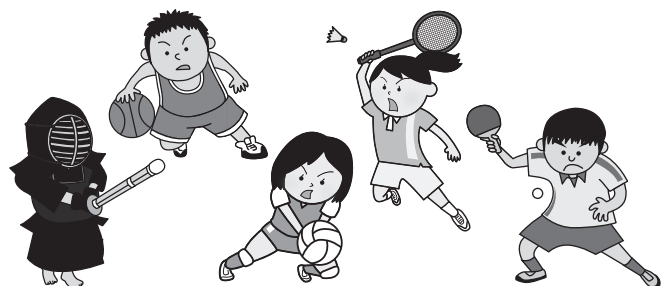
**答** 430名中295名の加入で、68.6%の加入率となっている。

**問** 部活動の今後の取り組みは。

**答** 平成30年3月にスポーツ庁が策定した運動部活動の在り方に関するガイドラインに基づき作成した、「吉見町立中学校に係る部活動の方針」に沿って進めていく。

**問** 中学校の体力向上への指導の取り組みは。

**答** 各校の体育主任が集まる体力向上推進委員会を組織し、各小・中学校の体力の現状や体力の向上の取り組みについて協議し、町の現状を把握した上で指導していく。







## 457億円に 跳ね上がった 経過と理由は

» 戸谷 照喜 議員

**問** 新ゴミ処理施設の建設事業費が平成28年11月段階では174億円であった。ところが30年3月になると一気に457億円に跳ね上がった。なぜか。その経過と理由を問う。

**答** 30年1月策定の「施設整備基本設計案」では建設費に加え運営費が含まれることにより、約457億円の概算事業費となった。

**問** これは町の予算の数倍の規模だ。他の8市町村を巻き込んでいるとはいえ、莫大な金額であり、簡単には認められない。

**答** 確かに当初は174億円だったが、その後の「施設整備基本設計案」では付帯工事費が加わり、264億円の建設費となった。また、施設運営がDBO方式により193億円の「運営費」がプラスとなり、合計約457億円となったものである。

**問** 要するに付帯工事費90億円と20年間の運営費193億円が新たに加わった。しかしこの金額はメーカーへのヒアリングだけで決めたものというが、結局はメーカーの言いなり価格ではないのか。

**答** 環境省の建設事例を参考にし、ゴミ処理施設本体の建設費を1t当たり6000万円として算出した。

**問** ピンとこない金額で、理解ができない。メーカーの言い値を鵜呑みしているのではないか。この間の各種重要会議でどんな議論があったのか。

**答** 一部事務組合のことなので、ここでは明らかにすることはできない。

**問** 無責任きわまる事態だ。これで町民に対し、説明できると思うか。建設計画は白紙に戻すべきだ。

**答** 一部事務組合に報告させていただく。



正月明けのゴミ収集

## 県道東松山鴻巣線 4車線化工事は

» 正成会 宮崎 雄一 議員



**問1** 平成30年度の事業内容及び進捗状況は。

**答** 今年度土地の価格や物件補償額算定に必要な委託業務を早期に完了することを目的に、数件に分割して発注を完了。土地や物件補償の算定額が決定した方から用地交渉を実施している。現在6件の契約が完了。

**問** 工事概要は。

**答** 久米田～久保田間の全長1.6km、買収面積2万31㎡、地権者数88人、筆数177筆、物件所有者66人。

**問** 平成31年度の事業内容は。

**答** 平成30年度で用地交渉に必要な資料はととのうので、平成31年度は契約の締結に向け、すべての地権者と用地交渉を行う予定。

**問2** 町長は公約として、大里比企広域農道の県道格上げを掲げている。就任以来1年7か月が経過して

いるが、その後どのようにして進捗しているのか。

**答** 平成30年1月、この広域農道と同じ課題をもつ県内の埼玉広域農道を視察し、管理する春日部市との意見交換を行い、今後も連携を強めて取り組むことを確認した。また5月に川越比企地域振興センター東松山事務所に出向き、東松山県土整備事務所と東松山農林振興センターが同席した打合せを実施している。県道格上げには多くの課題があるが、様々な視点から活動を継続していく。



県道東松山鴻巣線(久保田地内)



## 議会答弁には責任を

正成会 小林 周三 議員

**問1** 町長答弁で「調査検討するということは、議会での約束だから、次の議会までとは約束できないがしっかり対応する」と言っていたが、どのような指示をされたのか。

**答** 議会後の課長会議で議事録に載った調査検討という言葉は大切な言葉だから、責任をもって対処していくように指示している。

**問2** ふるさと納税による町民税控除額と寄付額の差額は。

**答** 平成28年度373万585円、29年度630万8350円、30年度784万7628円、3年間の寄付額53万7千円との差額はマイナス1734万9563円。

**問** 差額の財政負担をどう考えているのか。

**答** ふるさと納税サイトの活用や町のホームページの見直しを考える。町の魅力を発信していく。

**問3** 行政区からの地域要望の再申請数は。

**答** 26行政区から35件申請されている。

**問** 平成31年度予算から順次予算化を進めていくとのことだが基準はあるのか。

**答** 政策会議の中で担当課、町長、副町長それぞれが現場を見てどんな危険があるのか、そして緊急性があるのかを判断し、皆で意見を交わし評価していく。

**問** 返却した地域要望は全部で568件、新たな申請は35件。一年交代の区長では同意書まで必要な申請では無理があるのでは。

**答** 新たな申請方法は要望内容も書いてもらうし隣地同意書も必要だが、町でも一緒に考え、案内図や隣地地主が分からないときは役場で調査するような協力はしている。



いちごや米を使ったふるさと納税返礼品



## 成人の風疹予防ワクチン接種に助成を

公明党 秋山 真美 議員

**問1** 今年の風疹患者は2300人を超え、感染者の多くは30~50歳代の男性で免疫を持たない方は数百万人とされている。妊娠初期の女性が感染すると、胎児が難聴や心臓病など先天性風疹症候群発症の恐れがある。風疹ワクチン予防接種の助成の考えは。

**答** 生まれてくる子どもの安全を考えると、成人の予防接種費用の助成は不安を解消する一因でもあるので、国の動向を注視しつつ取り組んでいきたい。

**問2** 避難所の開設に住民も協働して行うことを想定し、開設に必要な行動手順書および各種展示物などを収納した「避難所開設キット」の各指定避難所への導入を。

**答** 「避難所開設キット」は、地域の方々が自力で円滑に開設し運営することに、一定の効果が期待できる。先進事例等を調査研究する。

**問3** 情報発信力の向上にLINEの活用を。

**答** 平成28年の熊本地震で、電話回線がなくなつた際、LINEが活躍した事例があり、災害時の通信手段として有効なもの1つであると考えられる。県内ではLINE@（ラインアット）の導入事例もあるので調査研究する。

**問** LINE@（ラインアット）の導入費用は。

**答** 自治体は無料で利用できる。

**問4** 本年7月の健康増進法改正の目的は、望まない受動喫煙をなくすこと。町内公共施設での禁煙の早期実施を。法改正を踏まえた今後の取り組みは。

**答** 行政機関における受動喫煙対策の一部施行は来年夏ごろの予定。それを踏まえ適切に対応していく。

その他の質問

・小中学校で心肺蘇生法実習の実施を







## 道の駅 いちごの里よしみ 再整備は

正成会 岩崎 勤 議員

### 問1 道の駅の拡張計画は。

答 県道東松山鴻巣線の幅幅による交通環境の変化を踏まえ多くの方が利用しやすい施設となるよう、関係機関と協議を重ねていく必要がある。平成30年度は南側に駐車場を拡張するための測量業務を発注し、課題の解決と利用者の利便性の向上のための取り組みを進めている。

### 問 県への申請、許認可等の手続きは。

答 拡張エリアや必要となる施設等によるが、農業振興地域の整備に関する法律に基づくさまざまな手続きが必要になってくると考えている。

### 問2 (仮称)埼玉中部資源循環センター施設整備の建設スケジュールが遅れた原因は。

答 地元住民の合意形成が重要であること、付帯施設や周辺環境整備の具体的内容と費用負担などをま

とめた上で地元の説明し、より確実な合意を得ることを優先して進めることとしたため。

### 問 環境アセスメントの進捗は。

答 平成29年6月から現地調査を実施しており、8月10日には現地調査を取りまとめた「環境影響評価準備書」を県知事に提出し、その意見書を待っている。

### 問 今後の建設に向けての考えは。

答 組合と一体となり事業を進めていく。

### 問2 荒川・市野川堤防の補強の進捗状況は。

答 荒川の治水対策として洪水の流量低減と、吉見、川島の用地買収を進めている。市野川では、諏訪堰の完成と上下流の堤防の整備を進めていく。



道の駅の駐車場拡張予定地(約6,700㎡)

## 一 部 事 務 組 合 報 告

一部事務組合とは、複数の地方公共団体などが行政サービスの一部を共同で行うことを目的に設置する組織。吉見町は4つの一部事務組合に参加しています。

### 埼玉中部環境保全組合議会定例会 ごみ処理(可燃、粗大)

神田 隆 議員

日 時 平成30年10月16日(火)午前9時から  
場 所 埼玉中部環境センター議場  
出席議員 内野正美 尾崎豊 神田隆 杉田しのぶ

#### 平成30年4月～9月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	17,997.76t (前年比167.63t減)	1,791.65t (前年比49.99t減)
粗大ごみ	644.39t (前年比11.81t増)	79.52t (前年比15.68t増)
合計	18,642.15t (前年比155.82t減)	1,871.17t (前年比34.31t減)

#### 付議された主な議案

○議案第7号 平成29年度一般会計決算認定  
歳入決算額は7億6945万7480円、歳出決算額は7億4075万5626円、差引残額は2870万1854円です。  
上程された議案は2件で、いずれも原案のとおり可決、認定されました。

### 北本地区衛生組合議会定例会 し尿処理

秋山 真美 議員

日 時 平成30年11月2日(金)午前9時から  
場 所 北本地区衛生組合議場  
出席議員 岩田晃一 戸谷照喜 秋山真美

#### 非常灯・街灯をLED化

平成30年8月に、施設内の24時間点灯している非常灯9か所と街灯5か所のLED化工事が完了しました。

#### 付議された主な議案

#### ○平成30年度補正予算(第1号)

既定の予算額に2599万7千円を追加し、予算総額を3億2601万3千円とするものです。

上程された議案は2件で、いずれも原案のとおり可決されました。

表紙の題字



かさね  
 小野川風音さん(中央)

平成31年成人式実行委員会代表を務められた大学2年生。

中学生の時、将来は教師になりたいと思い、現在もその目標に向かって学ぶ日々。部活動はずっと水泳部。大学では、選手やチームを支えるマネージャーを務めています。

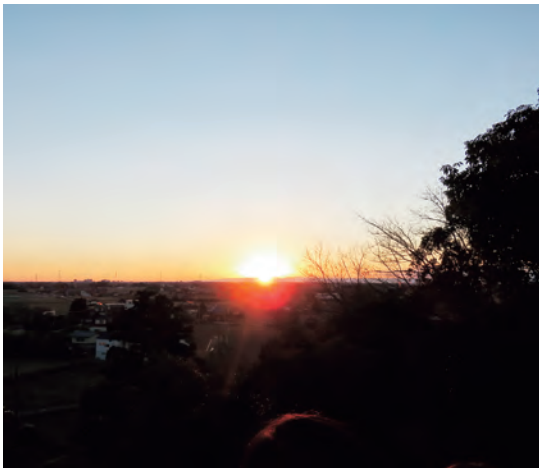


配布物の袋詰めや会場の準備をする実行委員の皆さん(成人式前日)

表紙の写真によせて

今年も元旦に、田甲の<sup>たかおひこね</sup>高負彦根神社(通称・ボン山)には多くの参拝者が訪れました。除夜の鐘を聞いてすぐに訪れる地元の人たち、そして初日の出を見るために、町内外から多くの人が集まりました。

オレンジ色に染まる空、無事を祈ってのご来光、輝かしい一年のスタートです。



伝える、伝わる議会だよりへ

平成30年11月15日(木)、さいたま市にて議会広報研修会が行われ、編集委員全員で参加。「編集の基本と応用」の講演、吉見町議会だよりはクリニック(批評)も受け、見出し、文字の大きさ、写真や図表の使い方など改善点をご指摘いただきました。読みやすい紙面づくりに生かしていきます。



編集委員と講師の芳野政明氏(中央)

編集後記

平成最後のお正月。平成最後の成人式、卒業式…吉見町議会議員も平成最後の4月30日に任期満了となります。

今回お届けする「議会だより」は、現任期中で最後の号となります。研修や視察で学んだ編集技術で、毎号改善されるように、編集委員一同、意見を出し合い作成してきました。

「議会の様子をありのままに伝える」ことを第一に編集をしてきましたが、3月議会号の発行はありません。改選前の最後の議会、傍聴においでになりませんか。(杉田)



吉見町議会QRコード

議会だより編集特別委員会

- |         |        |
|---------|--------|
| 委員長     | 秋山 真美  |
| 副委員長    | 杉田 しのぶ |
| 委員      | 伊与田 隆  |
| 委員      | 戸谷 照喜  |
| 相談役(議長) | 内野 正美  |

この議会だよりは再生紙を使用しています。